

# 読響

YOMIKYO  
Yrs.  
1962-2022

ブラームス&メンデルスゾーン  
二つの名曲を聴く、休日の午後の至福の時!

Conductor  
*Juraj Valcuha*

指揮 ユライ・ヴァルチュハ

欧米のクラシック音楽界を席卷し、  
熱い注目を浴びるスロヴァキアの鬼才

ブラームス：  
ピアノ協奏曲 第1番

二短調 作品15

BRAHMS: Piano Concerto No. 1 in D minor, op. 15

メンデルスゾーン：  
交響曲 第3番  
「スコットランド」

イ短調 作品56  
MENDELSSOHN: Symphony No. 3 in A minor, op. 56  
"Scottish"

読売日本交響楽団 第249回 土曜マチネーシリーズ

2022 8.27 (土) 14:00

東京芸術劇場コンサートホール

S ¥7,600 A ¥5,600

B ¥4,600 C ¥4,100

Saturday Matinée Series No. 249  
Saturday, 27 August, 2022, 14:00  
Tokyo Metropolitan Theatre

読売日本交響楽団 第249回 日曜マチネーシリーズ

2022 8.28 (日) 14:00

東京芸術劇場コンサートホール

S ¥7,600 A ¥5,600

B ¥4,600 C ¥4,100

Sunday Matinée Series No. 249  
Sunday, 28 August, 2022, 14:00  
Tokyo Metropolitan Theatre

読響チケットセンター

0570-00-4390 (10時-18時・年中無休)

主催：読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団  
助成：文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)  
独立行政法人日本芸術文化振興会  
共催：公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場

©Marco Borggreve

Piano  
*Hisako Kawamura*

ピアノ 河村尚子

ドイツを拠点に活動する本格派が、  
ブラームスの傑作協奏曲で聴衆を魅了!

# 鬼才ヴァルチュハが振る 《スコットランド》 名手・河村尚子が ブラームスに熱い思いを込める！

## 指揮 ユライ・ヴァルチュハ

欧州と米国で華々しく活躍するスロヴァキアの鬼才。プラチスラヴァで作曲と指揮を学んだ後、サンクトペテルブルクとパリで学び、ムーシンらに師事。フランス国立管デビュを皮切りに、欧米で活躍。2009年から16年までRAI国立響の首席指揮者を務め、同年からナポリ・サンカルロ劇場の音楽監督とベルリン・コンツェルトハウス管の首席客演指揮者を務めている。22年6月にヒューストン響の音楽監督に就任。ベルリン・フィル、ロイヤル・コンセルトヘボウ管、ドレスデン国立歌劇場管、ニューヨーク・フィル、ウィーン響、ミュンヘン・フィル、シカゴ響など一流楽団を振り、オペラでもバイエルン国立歌劇場、ボローニャ歌劇場などで活躍。今回、読響に初登場。



©Houston Symphony

## ピアノ 河村尚子

ドイツを拠点に国際的に活躍する本格派ピアニスト。ハノーファー国立音楽芸術大学在学中、ミュンヘン国際コンクール第2位入賞。クララ・ハスキル国際コンクール優勝で一躍世界の注目を浴びた。これまでに、国内外でリサイタルを開くほか、テミルカーノフ、ルイージ、ヤノフスキ、ピエロフラヴェックらの指揮で、ウィーン響、バイエルン放送響、ベルリン放送響、チェコ・フィルなど一流楽団と共演している。文化庁芸術選奨文部科学大臣新人賞、ミュージック・ペンクラブ音楽賞、サントリー音楽賞ほか受賞多数。19年には映画『蜜蜂と遠雷』でピアノ演奏を担当し話題となった。現在、ドイツのフォルクヴァンク芸術大学教授。読響とは09年の初登場以来、共演を重ねている。



©Marco Borggreve

世界から注目を浴びるスロヴァキアの鬼才ヴァルチュハが登場。ベルリン・フィルをはじめ欧州の一流楽団や歌劇場で指揮を務めて大絶賛され、今年6月から米国ヒューストン響のポストに着任した。今、まさに大躍進を遂げる気鋭指揮者だ。今回の《土曜・日曜マチネーシリーズ》では、メンデルスゾーンの傑作交響曲を振り、ブラームスの協奏曲で河村尚子と共演する。珠玉のドイツ・ロマン派プログラムで、鮮烈な読響デビューを飾る。

「スコットランド交響曲」は、メンデルスゾーンが同地を旅行中に着想し、完成まで10年もの歳月を要した交響曲。冒頭から幻想的な雰囲気始まり、美しい旋律が流れ出す。終楽章では、弦楽器が歯切れ良く躍動感あふれるリズムを展開させ、神々しいクライマックスが会場を包み込む。ヴァルチュハの切れ味鋭いタクトは、微かな音色まですくいあげ、一条乱れぬオーケストラのサウンドを生み出すだろう。抜群の表現力が築き上げるスケールの大きな音楽と新たなサウンドに期待が膨らむ。

前半は、ドイツを拠点に充実した活動を展開する河村尚子が登場し、ブラームスの協奏曲第1番を演奏する。冒頭からティンパニが強烈に鳴り響き、終楽章ではピアノとオーケストラが丁々発止の共演を繰り広げる。従来のピアノ協奏曲の枠にとらわれず、交響曲のようなスケールを持っているブラームスの意欲作で、若き作曲家の並々ならぬエネルギーが感じられる。河村は繊細なタッチと類まれなテクニックを遺憾なく発揮し、技巧と表現力が絶妙にせめぎ合うこの難曲を鮮やかに弾きこなすだろう。創造性に富んだ瑞々しいピアニズムが、作品に込められた叙情性をたっぷり引き出し、休日の午後を鮮やかに彩る。

読売日本交響楽団 第249回 土曜マチネーシリーズ

2022年 8月27日(土) 14時開演  
S¥7,600 A¥5,600 B¥4,600 C¥4,100

読売日本交響楽団 第249回 日曜マチネーシリーズ

2022年 8月28日(日) 14時開演  
S¥7,600 A¥5,600 B¥4,600 C¥4,100

東京芸術劇場コンサートホール

東京都豊島区西池袋1-8-1 Tel. 03-5391-2111

●JR・西武池袋線・東武東上線・東京メトロ「池袋」駅西口より徒歩2分  
(※駅地下通路2b出口と直結しています)

【託児サービス】東京芸術劇場には一時託児サービスがあります(公演1週間前までに予約)。株式会社ミラクス ミラクスシッター 0120-415-306(予約受付:平日9時-17時) 【学生券】学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。■都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。■ご購入いただいたチケットは、公演が中止になった場合以外でのキャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。■未就学児のご入場は、固くお断りいたします。■マスク着用など、読響の「感染予防対策」にご協力をお願いします。

読響チケットセンター 0570-00-4390

\*10時-18時・年中無休

読響チケットWEB <http://yomikyo.pia.jp/>

\*座席選択可/チケット郵送料無料



プレイガイド 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

読響ホームページ <https://yomikyo.or.jp/>